

\*\*\*\*\*

## 夢や希望の実現に向け、主体的に取り組む子どもの育成

\*\*\*\*\* 令和4年度 学校評価 結果と考察 \*\*\*\*\*



寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。短い3学期の日々を大切にしながら、晴れやかな年度の締めくくりを目指して教育活動を推進しているところでございます。どうぞ、変わらぬご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、2学期末に今年度の学校教育活動に関するアンケートをご依頼申し上げましたところ、ご多用な時節にもかかわらず、たくさんのご協力をいただきましたことに心よりお礼申し上げます。保護者の皆様から賜りました評価は、教職員自身の評価、児童へのアンケート調査、学校評価者(学校運営協議員)からの評価と合わせまして、以下の通りまとめさせていただきました。また、保護者の皆様からお寄せいただいた記述による評価は、総数45件にも及びました。多岐にわたるご意見やご要望、ご示唆は、大変貴重なものとして受け止めております。今後の教育活動の改善に生かし、次年度の教育計画を構想するための重要な資料とさせていただきます。

子どもたちの1年間の変容や成長を的確に把握し、本年度の重点目標である「夢や希望の実現に向け、明るく健康的に生きる子どもの育成」を完結してまいります。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

令和5年2月3日

旭川市立緑が丘小学校 校長 内藤 奏子

## 1 評価者について

- ①今回の学校評価は、教職員(20)による自己評価のほか、児童(216)、保護者(181)及び、学校評価者(学校評議員)(6)のアンケート調査への協力で実施しました。今年度は、学校運営協議会員の方に来校していただく機会を設けることができなかったため、「評価が困難です」と回答された方が3名いました。また、回答を頂いた方の中にも評価されていない項目も多くありました。
- ②評価項目(評価の観点)については、その内容によって「教職員」「学校評価者」に限定したものもあります。また、児童の評価観点は、発達段階に応じた設問の文章表記としています。

## 2 評価項目・評価の観点について

項目	評価の観点
総括	【年度の重点目標:夢や希望の実現に向け、明るく健康的に生きる子どもの育成】 本校の児童は、学校生活を楽しんでいる。
重点1(1)	【学校教育目標「考える子ども」:確かな学びづくり】 本校の児童は、学習したことをよく理解し、身に付けている。
重点1(2)	【学校教育目標「考える子ども」:確かな学びづくり】 本校の児童は、自分の学習に自信を付けている。
重点2(1)	【学校教育目標「豊かな子ども」:豊かな心づくり】 本校の児童は、自分の行いやくらしを高めようとしている。
重点2(2)	【学校教育目標「豊かな子ども」:豊かな心づくり】 本校の児童は、互いに思いやり、助け合って活動している。
重点3(1)	【学校教育目標「強い子ども」:健康な体力づくり】 本校の児童は、体づくりに進んで取り組み、運動の成果や体力の高まりを感じている。
重点3(2)	【学校教育目標「強い子ども」:健康な体力づくり】 本校の児童は、はじめのある生活や健康な生活を身に付けている。
重点4(1)	【学校体制づくり】 教職員は、重点目標の実現と教育の充実のために、協働して取り組んでいる。
重点4(2)	【学校体制づくり】 教職員は、子どもの話を聞き、真っ直ぐに向かい合っている。
教務(1)	【学校体制づくり】 教職員は、児童の学習習慣の定着を図っている。
教務(2)	【授業改善】 認め合いを取り入れた授業改善により、自己肯定感を高める学習指導を工夫している。
生活	【児童の実態】 本校の児童は、生活のきまり(緑小っ子のくらし等)を守っている。
少人数指導	【少人数指導の成果】 本校の児童は、算数の学習に意欲的に取り組み、自信を深めている。
理科専科指導	【理科専科指導の成果】 本校の児童は、理科の学習に意欲的に取り組み、自信を深めている。
いじめ防止対策	【いじめ対応】 教職員は、いじめ防止基本方針に基づき、いじめを適切に認知し迅速かつ組織的に対応している。

### 3 評価の規準について

- ①各評価者には、そう思う(4ポイント), ややそう思う(3ポイント), あまり思わない(2ポイント), 思わない(1ポイント)の4段階で評定してもらいました。
- ②集計結果については、評価者ごとの比較条件を平準化するために、中央値を 2.50 ポイントとし、標準化しています。つまり、2.50 ポイントがちょうど全項目で規準となりますので、これとの増減により各評価を比較することができます。また、全ての評価者グループの規準を 2.50 にそろえることで、他のグループとの比較を容易としております。

### 4 各評価結果について

## 令和4年度 学校評価【全 体】

2.002.102.202.302.402.502.602.702.802.903.00

総括	子どもは、学校生活を楽しんでいる。	2.66
重点1(1)	確かな学びづくり...	2.46
重点1(2)	確かな学びづくり...	2.39
重点2(1)	豊かな心づくり...	2.42
重点2(2)	豊かな心づくり...	2.58
重点3(1)	健康な体力づくり...	2.44
重点3(2)	健康な体力づくり...	2.30
重点4(1)	学校体制づくり...	2.64
重点4(2)	学校体制づくり...	2.59
教務(1)	子どもの学習習慣の定着が図られている。	2.52
教務(2)	認め合いを取り入れた授業改善により、自己肯定感を...	2.44
生活	子どもは、緑小スタンダード（生活編）を守っている。	2.40
ST指導	子どもは、算数の学習に意欲的に取り組み、自信を深...	2.55
理科専科	子どもは、理科の学習に意欲的に取り組み、自信を深...	2.56
こじめ	教職員は、いじめ防止基本方針に基づき、いじめを適...	

## 令和4年度 学校評価【教職員】

2.002.102.202.302.402.502.602.702.802.903.00

総括	子どもは、学校生活を楽しんでいる。	2.74
重点1(1)	確かな学びづくり...	2.29
重点1(2)	確かな学びづくり...	2.29
重点2(1)	豊かな心づくり...	2.31
重点2(2)	豊かな心づくり...	2.54
重点3(1)	健康な体力づくり...	2.28
重点3(2)	健康な体力づくり...	2.31
重点4(1)	学校体制づくり...	2.54
重点4(2)	学校体制づくり...	2.77
教務(1)	子どもの学習習慣の定着が図られている。	2.58
教務(2)	認め合いを取り入れた授業改善により、自己肯定感を...	2.44
生活	子どもは、緑小スタンダード（生活編）を守っている。	2.28
ST指導	子どもは、算数の学習に意欲的に取り組み、自信を深...	2.59
理科専科	子どもは、理科の学習に意欲的に取り組み、自信を深...	2.55
こじめ	教職員は、いじめ防止基本方針に基づき、いじめを適...	

## 令和4年度 学校評価【児童】

2.002.102.202.302.402.502.602.702.802.903.00

総括	子どもは、学校生活を楽しんでいる。	2.50
重点1(1)	確かな学びづくり…	2.51
重点1(2)	確かな学びづくり…	2.35
重点2(1)	豊かな心づくり…	2.46
重点2(2)	豊かな心づくり…	2.64
重点3(1)	健康な体力づくり…	2.46
重点3(2)	健康な体力づくり…	2.39
重点4(1)	学校体制づくり…	
重点4(2)	学校体制づくり…	2.65
教務(1)	子どもの学習習慣の定着が図られている。	2.59
教務(2)	認め合いを取り入れた授業改善により、自己肯定感を…	
生活	子どもは、緑小スタンダード（生活編）を守っている。	2.40
ST指導	子どもは、算数の学習に意欲的に取り組み、自信を深…	2.49
理科専科	子どもは、理科の学習に意欲的に取り組み、自信を深…	2.57
いじめ	教職員は、いじめ防止基本方針に基づき、いじめを適…	

## 令和4年度 学校評価【保護者】

2.002.102.202.302.402.502.602.702.802.903.00

総括	子どもは、学校生活を楽しんでいる。	2.68
重点1(1)	確かな学びづくり…	2.55
重点1(2)	確かな学びづくり…	2.36
重点2(1)	豊かな心づくり…	2.36
重点2(2)	豊かな心づくり…	2.58
重点3(1)	健康な体力づくり…	2.39
重点3(2)	健康な体力づくり…	2.30
重点4(1)	学校体制づくり…	
重点4(2)	学校体制づくり…	2.69
教務(1)	子どもの学習習慣の定着が図られている。	2.45
教務(2)	認め合いを取り入れた授業改善により、自己肯定感を…	
生活	子どもは、緑小スタンダード（生活編）を守っている。	2.54
ST指導	子どもは、算数の学習に意欲的に取り組み、自信を深…	2.56
理科専科	子どもは、理科の学習に意欲的に取り組み、自信を深…	2.57
いじめ	教職員は、いじめ防止基本方針に基づき、いじめを適…	

(1評定はどの項目でも0%)

# 令和4年度 学校評価【学校運営協議員】

2.00 2.10 2.20 2.30 2.40 2.50 2.60 2.70 2.80 2.90 3.00

総括	子どもは、学校生活を楽しんでいる。	2.73
重点1(1)	確かな学びづくり…	2.48
重点1(2)	確かな学びづくり…	2.56
重点2(1)	豊かな心づくり…	2.56
重点2(2)	豊かな心づくり…	2.55
重点3(1)	健康な体力づくり…	2.63
重点3(2)	健康な体力づくり…	2.21
重点4(1)	学校体制づくり…	2.74
重点4(2)	学校体制づくり…	2.26
教務(1)	子どもの学習習慣の定着が図られている。	2.48
教務(2)	認め合いを取り入れた授業改善により、自己肯定感を…	
児童	子どもは、緑小スタンダード（生活編）を守っている。	2.38
指導	子どもは、算数の学習に意欲的に取り組み、自信を深…	
理科	子どもは、理科の学習に意欲的に取り組み、自信を深…	
その他	教職員は、いじめ防止基本方針に基づき、いじめを適…	

※今年度は、学校運営協議会員の方に来校していただく機会を設けることができなかつたため、「評価が困難です」と回答された方が3名いました。また、回答を頂いた方の中にも評価されていない項目も多くありました。

## 5 項目ごとの分析結果について

〔教〕:教職員から 〔保〕:保護者から 〔□年児〕:児童から 〔運〕:学校運営協議会員からの記述評価

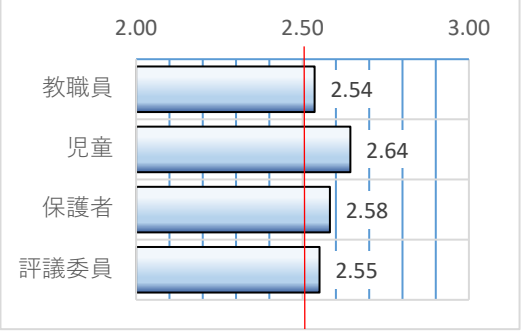
<b>【1】 総括</b>	【年度の重点目標:夢や希望の実現に向け、明るく健康的に生きる子どもの育成】 本校の児童は、学校生活を楽しんでいる。
	<p>〔教〕子供達の生き生きとした様子や、保護者懇談などからそう判断できる</p> <p>〔保〕2年生になってから学校がとても楽しいようで、いろいろな話を聞かせてくれます。担任の先生にはご迷惑おかけすることも多いと思いますが、助けて頂いたりご指導頂いたりしているようで、大好きとよく言っています。</p> <p>〔保〕毎日、楽しく学校生活を送っていることに感謝しています。</p>
考察・今後の改善	全体的に高い評価となりましたが、児童の評価が昨年度から-0.03 になっています。コロナ対策で活動が制限される中ですが、今後も保護者から信頼され、子どもたちが楽しく充実した学校生活を送れるように魅力ある教育活動の推進に努めます。

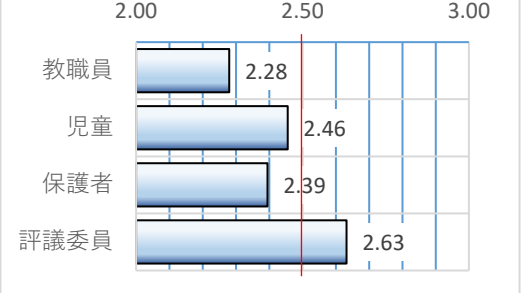


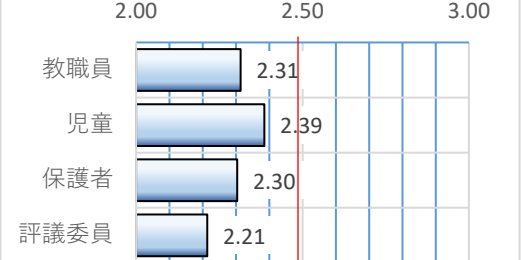
【2】 重点1(1)	<b>【学校教育目標「考える子ども」:確かな学びづくり】</b> 本校の児童は、学習したことをよく理解し、身に付けている。										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価者</th> <th>評価値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>2.29</td> </tr> <tr> <td>児童</td> <td>2.51</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>2.55</td> </tr> <tr> <td>評議委員</td> <td>2.48</td> </tr> </tbody> </table>	評価者	評価値	教職員	2.29	児童	2.51	保護者	2.55	評議委員	2.48	主な記述評価 〔保〕全体的に高評価でつけさせていただきました。苦手意識のある教科にもポジティブに取り組み理解した事を喜ぶ姿が見られます。出来た事を褒めてもらったり、出来なかった事を励ましてもらったり、先生方にはとても感謝しております。引き続きご指導の程よろしくお願いいたします。
評価者	評価値										
教職員	2.29										
児童	2.51										
保護者	2.55										
評議委員	2.48										
考察・今後の改善	教職員の評価は昨年とほぼ同じでしたが、児童(+0.03)・保護者(+0.19)の評価は上がりました。全国学力学習状況調査から十分な学力が定着していることが確認できていますが、「頑張りを励まし」「成果を喜ぶ」指導を継続させ、子どもの自己有用感や自己肯定感を高めていくことを引き続き今後の課題とします。										

【3】 重点1(2)	<b>【学校教育目標「考える子ども」:確かな学びづくり】</b> 本校の児童は、自分の学習に自信を付けている。										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価者</th> <th>評価値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>2.29</td> </tr> <tr> <td>児童</td> <td>2.35</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>2.35</td> </tr> <tr> <td>評議委員</td> <td>2.56</td> </tr> </tbody> </table>	評価者	評価値	教職員	2.29	児童	2.35	保護者	2.35	評議委員	2.56	主な記述評価 〔5年児〕分からない事が恥ずかしくて言えないと思うので、勉強面で1対1で教えてもらえるような環境を作る。
評価者	評価値										
教職員	2.29										
児童	2.35										
保護者	2.35										
評議委員	2.56										
考察・今後の改善	保護者、児童からの評価は、昨年度よりも低くなっています。特に保護者の評価は-0.2となりました。今後、家庭学習に向けた効果的な指導やアドバイスを継続させ、学習成果が自信に繋がる指導を工夫し、学習への自主的な取組を一層支援していきます。										

【4】 重点2(1)	<b>【学校教育目標「豊かな子ども」:豊かな心づくり】</b> 本校の児童は、自分の行いやくらしを高めようとしている。										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価者</th> <th>評価値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>2.31</td> </tr> <tr> <td>児童</td> <td>2.46</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>2.36</td> </tr> <tr> <td>評議委員</td> <td>2.56</td> </tr> </tbody> </table>	評価者	評価値	教職員	2.31	児童	2.46	保護者	2.36	評議委員	2.56	主な記述評価 〔教〕日頃から聞く姿勢や積極性について話し合うことがあり、自分はどうすれば良いかを考えて生活を送ろうとしているため 〔保〕全ての項目でそう思うを選択させていただきました。毎日楽しそうに帰って来る姿には安心します。友達と色々ありながらも解決しよう・向上させようという意志を感じるたびに、担任の先生方の補助に感謝しています。
評価者	評価値										
教職員	2.31										
児童	2.46										
保護者	2.36										
評議委員	2.56										
考察・今後の改善	昨年度とほぼ同様の評価となりました。自ら考え行動し、向上心をもって学校生活を送る子どもの姿がよく見られました。子どもの向上心を伸ばし、主体性や自主性を伸ばす指導を今後も進めてまいります。										

【5】 重点2(2)	<b>【学校教育目標「豊かな子ども」:豊かな心づくり】</b> 本校の児童は、互いに思いやり、助け合って活動している。	
	主な記述評価	<p>〔保〕友達を互いに思いやり助け合って活動できていることが、生活習慣や学習習慣を安定させていると思う。よい仲間に恵まれて本当によかったです。</p> <p>〔保〕高学年になると人間関係の問題も多々出てくるのですが、子供の話聞いて丁寧に対応していただきました。おかげさまで我が子も安心して学校に通っています。</p> <p>〔5年児〕少なくともいいし、実際に会えなくてもいいから交流ができるイベントをする。イベントをもっと増やす。</p> <p>〔6年児〕コロナの中ですが、委員会を増やして他学年との交流をしたいと思います。六年生が活躍できる機会が少ないのでやはり委員会を増やしてほしいです。</p>
考察・今後の改善	昨年度よりも職員評価(-0.12)が低い評価となりました。コロナ禍ですが、他学年との交流を望む児童の意見もありました。本校児童の長所として、互いを尊重し合う意識と協調性が高く、これが学校生活や人間関係を充実させるための大切な素地となっていることがあげられます。今後もその長所や資質を大切に育むための支援を継続していきます。	

【6】 重点3(1)	<b>【学校教育目標「強い子ども」:健康な体力づくり】</b> 本校の児童は、体づくりに進んで取り組み、運動の成果や体力の高まりを感じている。	
	主な記述評価	<p>〔教〕コロナ対策により、日常の運動機会が減少し、体づくりに積極的に取り組めない状態が続いています。体育の授業のみで体力を向上することは難しいですが、縄跳びなどできることを地道に継続することが今後必要だと思う。</p> <p>〔保〕体を動かすのが好きで、縄跳びや鉄棒、マット運動など自分のできた技を家で報告してくれたり披露してくれています。</p> <p>〔保〕少しずつではあるが体力の向上に実感が湧いてるから。</p>
考察・今後の改善	運動機会の減少により児童は、体づくりへの懸念が増している結果となりました。現状への慣れからか教職員評価(+0.1)が昨年よりも上がっていることが気にかかります。感染対策を考慮しながら自分に合った適切な運動量で、仲間とともに励まし合ったり、ときには競い合ったりして運動の楽しさや必要性を実感させる指導を一層進めます。	

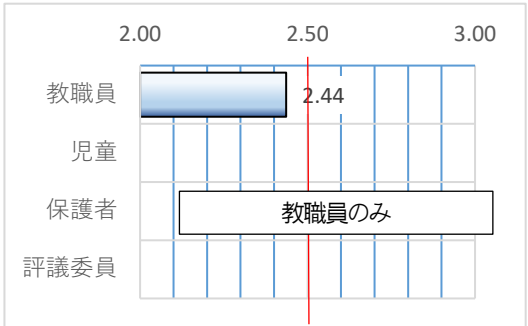
【7】 重点3(2)	<b>【学校教育目標「強い子ども」:健康な体力づくり】</b> 本校の児童は、けじめのある生活や健康な生活を身に付けている。	
	主な記述評価	<p>〔教〕子供達はマラソン週間などの行事や、休み時間の活動、体育の授業を通して体力の向上に努めている。そして、基本的に時間を守り規律ある生活をしていると思うから</p>
考察・今後の改善	運動の機会が減少し、自宅で過ごすことが多くなったこともあり、「健康な生活」という点において昨年と同様の厳しい評価となりました。この結果については、「課題」「目標」と捉え、児童の、規律ある生活への意識を高めるとともに、学習や健康維持はもちろんのこと、あらゆる活動や取組において、適切なけじめや規律を身に付けられるように努めます。	

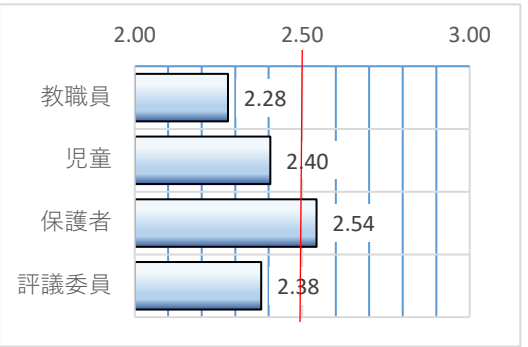
【8】 重点4(1)	<b>【学校体制づくり】</b> 教職員は、重点目標の実現と教育の充実のために、協働して取り組んでいる。										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>2.54</td> </tr> <tr> <td>児童</td> <td>2.50</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>2.74</td> </tr> <tr> <td>評議委員</td> <td>2.74</td> </tr> </tbody> </table>	対象	評価	教職員	2.54	児童	2.50	保護者	2.74	評議委員	2.74	主な記述評価 [教]特に研修は足並みを揃えて取り組んでいると思う。 [教]様々な制限の中、お互いが協力し合い、子どもたちの成長に向け教育活動に真摯に取り組んでいると思います。
対象	評価										
教職員	2.54										
児童	2.50										
保護者	2.74										
評議委員	2.74										
考察・今後の改善	社会状況の変化に柔軟に対応し、情報を共有し、チームとしてお互いが協力し合い、子どもたちの成長に向け教育活動に真摯に取り組む姿勢を崩さず、教職員が、その力量を十分に発揮して、質の高い教育活動を実践するために、今後も職務に対する信念と意欲、使命感を高めていきます。										

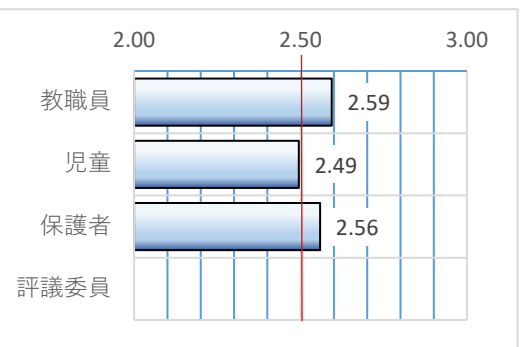
【9】 重点4(2)	<b>【学校体制づくり】</b> 教職員は、子どもの話を聞き、真っ直ぐに向かい合っている。										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>2.77</td> </tr> <tr> <td>児童</td> <td>2.65</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>2.69</td> </tr> <tr> <td>評議委員</td> <td>2.26</td> </tr> </tbody> </table>	対象	評価	教職員	2.77	児童	2.65	保護者	2.69	評議委員	2.26	主な記述評価 [保]細かいところまで気づいて指導などおこなってくれているので、普段からよく見てくれていると感じる。 [保]お友達と一緒に活動することが楽しく、先生も好きでストレスなく通っている。 [保]毎年このアンケートのために「学校楽しい?」と聞くと、「楽しいよ!」と力強く返ってきます。遊びと学びと、どちらも充実していると感じます。 [保]担任の先生にはいつも細かい見取りと温かい対応をさせていただき、おかげで子どもも前向きな気持ちで過ごせています。いつもありがとうございます。
対象	評価										
教職員	2.77										
児童	2.65										
保護者	2.69										
評議委員	2.26										
考察・今後の改善	昨年度に続き、高い評価となりました。保護者からは、感謝や教育活動に対する賛同の意見も頂いています。教育活動の原点は、一人一人の子供たちとしっかり向き合うことにあります。今後も学校全体で一人一人に寄り添い大切にする教育活動を最重点とします。										

【10】 教務(1)	<b>【学校体制づくり】</b> 教職員は、児童の学習習慣の定着を図っている。										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>2.58</td> </tr> <tr> <td>児童</td> <td>2.59</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>2.45</td> </tr> <tr> <td>評議委員</td> <td>2.48</td> </tr> </tbody> </table>	対象	評価	教職員	2.58	児童	2.59	保護者	2.45	評議委員	2.48	主な記述評価 [教]家庭学習の取り組みの仕方を工夫する事により、学習習慣化の強化が図れた。 [保]家に帰ってくると必ず家庭学習を始めます。遊びに行く前に、必ず宿題などを終わらせてから行く習慣が身についています。先生に言われたことを素直に受け止めて、学習することで、テストの点数が良かったことが本人の自信につながり、学習の仕方も自分なりに工夫しながら行うようになりました。
対象	評価										
教職員	2.58										
児童	2.59										
保護者	2.45										
評議委員	2.48										
考察・今後の改善	昨年度よりも教職員(+0.1)と児童(+0.09)で評価を上げていますが、保護者評価は(-0.21)下がっています。学習習慣の定着は、学力向上の重要な要素となります。今後もご家庭との連携をとりながら、家庭学習の時間の確保と学習内容の向上を図るとともに、子供が自主的な取り組みを進められるように努めます。										



【11】 教務(2)	<b>【授業改善】</b> 認め合いを取り入れた授業改善により、自己肯定感を高める学習指導を工夫している。
	<b>主な記述評価</b> 〔教〕自己肯定感を高める3つのポイント①子どもを否定せず、全てを受け入れる②子どもをほめる③周りとは比べず、少し前の自分と比べる。を取り入れた指導を今後とも工夫していきたい。
考察・今後の改善	昨年度とほぼ同様の評価となりました。校内研修の充実や授業等におけるタブレットの活用方法など、教育的効果を上げ、授業の質の向上を目指した取組を推進すると共に、児童の自己肯定感を高める学習指導を工夫し、現行の学習指導要領の学習内容に応じるソフトとハードの両面で改善を進めます。

【12】 生活	<b>【児童の実態】</b> 本校の児童は、生活のきまり(緑小っ子のくらし等)を守っている。
	<b>主な記述評価</b> 〔保〕話を聞く態度や挨拶など、授業や生活の規律指導をとても丁寧にやったださっていて感謝しています。
考察・今後の改善	生徒指導上の問題行動やトラブルなどはほとんどありませんでしたが、目標設定が高いため教職員評価(-0.14)は昨年よりも厳しくなっています。今後も集団生活の中での規範意識や自制心の向上、公共心の醸成等を課題として学校生活の向上に取り組めます。

【13】 ST 指導	<b>【少人数指導の成果】</b> 本校の児童は、算数の学習に意欲的に取り組み、自信を深めている。
	<b>主な記述評価</b> 〔保〕算数に関しては苦手な面が多い中、担任の先生はそのことを理解してよく見てくださったり声をかけてくれているので、理解が深まると思います。繰り返し、プリントを行うことで子どもの苦手分野がわかり克服できるので宿題にだしてもらって親もよりわかりやすく学習のサポートがしやすいと思うのでよいです。いつもありがとうございます。 〔保〕算数の宿題を含めた勉強は家で特に親がフォローしている
考察・今後の改善	算数における複数による指導や習熟度別の少人数指導等は、個々の児童にきめ細かな指導を講じることが可能となり、学習効果が高いものになっています。今年度は、教員数の減少や授業の補欠等で実施が困難な状況もありました。今後は学校の状況に見合った運営を検討していきます。

【14】理科専科指導	<b>【理科専科指導の成果】</b> 本校の児童は、理科の学習に意欲的に取り組み、自信を深めている。										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価者</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>2.55</td> </tr> <tr> <td>児童</td> <td>2.57</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>2.57</td> </tr> <tr> <td>評議委員</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価者	評価	教職員	2.55	児童	2.57	保護者	2.57	評議委員		<b>主な記述評価</b> [教]理科専科の先生がいることで、十分な準備をした楽しい授業をしていただいているから。 [教]理科専科の先生に考察の書き方なども教えていただき、高学年らしい学びになっていると思います。 [保]理科専科の先生との学習が楽しいと家でも話しています。学んだ内容に興味をもって、理科への関心が高まったと感じています。 [保]中学校で習うような、発展したことも教えてくれる
評価者	評価										
教職員	2.55										
児童	2.57										
保護者	2.57										
評議委員											
<b>考察・今後の改善</b>	児童と保護者からの高い評価をいただきました。理科専科のメリットは、理科の教材研究や実験の準備等を理科専科が担うことで授業の質と児童の学習意欲を高め、また、4年以上の担任は学級児童に関する他の業務を充実させる点にあります。次年度以降も継続して配置を受けるために強く教育委員会に要望していきます。										

【15】いじめ防止対策	<b>【いじめ対応】</b> 教職員は、いじめ防止基本方針に基づき、いじめを適切に認知し迅速かつ組織的に対応している。										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価者</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>3.00</td> </tr> <tr> <td>児童</td> <td>3.00</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>3.00</td> </tr> <tr> <td>評議委員</td> <td>3.00</td> </tr> </tbody> </table>	評価者	評価	教職員	3.00	児童	3.00	保護者	3.00	評議委員	3.00	<b>主な記述評価</b> [教]「いじめの認知」については、教職員の中でも理解が深まっています。生徒指導事例を通して、学ぶことは大事な事かと思えます。先生方は、後手後手の対応にならないように、何かあればすぐに報告するようになればなれと思います。 [教]全職員で情報を共有し、チームで解決に当たっているから [教]生徒指導交流の掲示板などを活用し、短時間で共通理解を図ることで未然に防ぐ体制づくりが進んでいると思うため
評価者	評価										
教職員	3.00										
児童	3.00										
保護者	3.00										
評議委員	3.00										
<b>考察・今後の改善</b>	「いじめの認知」については、教職員の中で共通理解を図り対応していきます。放課後の打合せでは、生徒指導に関する情報共有も行い「いじめ防止基本方針」にもとづき、「いじめ問題」は該当する子供だけの問題ではなく、学級、学年、学校全体に関わる問題として認知し、いじめの予兆すらも見逃さない一丸となった組織体制で対応しています。本年度は、「いじめの認知」が12月までで12件となっていますが、全ての事案について組織的に対応しています。今後も全教職員で継続して「いじめ」や「トラブル」の防止について注意を払い、家庭との連携の中で適切な指導と未然防止の取組を推進します。										

以上のほか、児童からは、寒暖対策やトイレの改修・営繕、エアコンの設置などの学習環境と生活環境の改善、また、図書の実績と給食メニューの内容等に関するという要望が出されていました。ご承知のとおり、本校校舎は、築40年以上を経て老朽化が進み、決してよい環境とはいえません。この点については、絶えず関係機関(旭川市教育委員会)へ改善を要請しております。また、今年度はコロナウィルス感染症予防対策のため適度な換気を行うとともに、校内の室温管理を行い、児童の健康管理に十分配慮しながら、限られた条件の中でも最善を尽くすように全職員で協働して取り組んでいます。

そして、保護者の皆様からは、本年度の教育実践の成果や子供たちの成長と変容について、肯定的、共感的なご意見を多数いただきましたが、課題となるご意見も頂きました。これらは、今後の教育活動の改善に向けて貴重な意見として参考にさせていただきたいと思えます。世の中の価値観や教育観が多様化している中で、これほどまでに本校の方針や実践にご理解とご賛同をいただけることを大変心強く感じております。ご家庭と地域の皆様からの信頼があるからこそ、子供たちは学校の指導を信じて健やかに育ち、学校は子供たちの成長に確かな手応えを感じて充実した教育活動を推進できるのです。本校では、これからも、この相乗効果を大切に教育活動を推進してまいります。